

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成30年11月2日

計画の名称	あきる野市における循環のみちの実現			交付対象	あきる野市														
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）																		
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																		
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を89.3%（H23）から90.3%（H27）に増加させる。 ②下水道による都市浸水対策達成率を0%（H23当初）から1.5%（H27）に増加させる。																		
定量的指標の定義及び算定式	①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）		②下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／事業計画区域（事業認可区域11ha）（ha）		定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H23当初） 中間目標値（H25末） 最終目標値（H27.8月末）		備考												
	計画値	実績値	計画値	実績値	89.3%	90.3%	89.8%	90.3%	89.3%	92.8%	93.6%	事業は、計画以上に進んだ。							
					0%	0%	0%	1.5%	0%	0%	0%	京浜河川事務所との協議が進まなかったため、事業が遅れた。							
全体事業費	合計（A+B+C）	999百万円	A	999百万円	B		C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%									
事後評価																			
◎事後評価の実施体制、実施時期																			
事後評価の実施体制				事後評価の実施時期															
あきる野市下水道事業社会資本総合整備計画評価委員会設置要領に基づき、あきる野市都市整備部長を委員長に委員会を設置し、事後評価を実施した。				平成30年11月															
				公表の方法															
				市ホームページにて公表															
I. 交付対象事業の進捗状況																			
交付対象事業																			
A 下水道事業																			
No	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工程	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	実施事業費（百万円）	補助金額（百万円）
												H23	H24	H25	H26	H27			
No.1	秋川処理区(汚水)																		
A-1	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	菅生地内汚水枝線整備	φ=200mm, 75mm L=1445m	あきる野市						102	127	61	
A-2	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	小和田地内汚水枝線整備	φ=200mm, 100mm L=1581m	あきる野市						159	99	41	
A-3	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	草花地内汚水枝線整備	φ=200mm, 75mm L=1594m	あきる野市						156	34	22	
A-4	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	戸倉地内汚水枝線整備	φ=200mm, 75mm L=504m	あきる野市						66	0	0	
A-5	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	五日市・入野地内汚水枝線整備	φ=200mm, 400mm L=1967m	あきる野市						198	4	2	
A-6	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	山田地内汚水枝線整備	φ=200mm L=365m	あきる野市						86	0	0	
A-7	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	洲上・引田地内汚水枝線整備	φ=250mm L=610m	あきる野市						59	0	0	
A-8	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	分流	新設	あきる野市内汚水整備計画策定	汚水処理整備計画策定	あきる野市						10	9	4	
No.2	秋川処理区(雨水)																		
A-9-1	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	雨水	新設	雨水幹線整備（折立排水区11ha）	樋門の概略設計・詳細設計	あきる野市						20	5	3	
A-9-2	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	雨水	新設	雨水幹線整備（折立排水区11ha）	樋門工事（1箇所）	あきる野市						100	0	0	
A-10-1	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	雨水	新設	雨水幹線整備（折立排水区11ha）	管きょ設計（□1500*1500 L=90m）	あきる野市						7	4	2	
A-10-2	下水道	一般	東京都あきる野市	直接	-	雨水	新設	雨水幹線整備（折立排水区11ha）	管きょ工事（□1500*1500 L=90m）	あきる野市						36	0	0	
合計												999	282	135					
B 関連社会資本整備事業																			
No	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工程	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
											H22	H23	H24	H25	H26				
合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考					
C 効果促進事業																			
No	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工程	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
											H22	H23	H24	H25	H26				
合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		①下水道処理人口普及率 当市の苦しい財政事情の中、汚水枝線整備を進め下水道処理人口普及率の向上が計画以上に達成できました。 ②下水道による都市浸水対策達成率 放流口の多摩川における生態系への影響への対応があり、河川管理者との調整が整わなかったため、事業が進まなかったが、平成29年度から事業をスタートすることになりました。			
II 定量的指標の達成状況	指標① 下水道処理人口普及率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	なし
		最終実績値	100%		
	指標② 下水道による都市浸水対策達成率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	放流口の多摩川における生態系への影響への対応があり、河川管理者との調整が整わなかったため。
		最終実績値	0%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項 (今後の方針等)					
あきる野市における循環のみちの実現 (第2期) にて、汚水枝線整備及び雨水幹線整備を実施してゆく。					